



福祉教育プログラム 社会福祉協議会にお任せください、 地域でつながり、支え合う、



誰もが安心していきいきと暮らせる幸区

福祉教育は、皆が幸せに暮していくためにどうしたらよいかを周りの人と共に考えること。人と人との関わりの大切さや多様な生き方に触れ、命の大切さや思いやりの心をお互いに理解しようとする学びに繋がります。

社会福祉協議会では……様々なお手伝いをしています

- ①学びのねらいに沿ったプログラム内容のご相談
- ②福祉教育に協力可能な外部講師や団体、地域の方へのボランティア協力呼びかけ等
- ③見学先のご紹介（区内施設、地域の高齢者会食会、子育てサロン等）
- ④福祉体験教材の貸出し

プログラム例

～視覚障害のある盲導犬ユーザーの方のお話し～

（外部講師）

視覚障害になった理由 日頃の暮らしについて
生活の中で困ることや工夫している事
趣味や楽しみなこと 盲導犬の紹介
皆に是非知ってほしいこと



～聴覚障害の方たちのお話しと手話体験～

手話サークル団体（外部講師）

聴覚障害は周囲の人に気づかれにくい
困ったことや危険を感じた体験
ロールプレイを通してみんなができることを考える
手話以外に伝える手段は？
身近な言葉を手話で表現してみよう

～赤い羽根共同募金について～

（社会福祉協議会職員による説明）

毎年募金してるけど、よくわからない・・・
赤い羽根ってどうして赤色なのか
始まったきっかけは？
どんなことに使われるのか



この他にも・・・・・・・・

- 認知症サポーター養成講座を受講したい
- 「ふれあい」（かわさきの福祉）を使ったプログラムに講師派遣を
- 小学校フェスティバルで、福祉体験コーナーを実施したい
- 地域で福祉活動をしているボランティアさんの活動を知りたい
- 障害者スポーツ（ボッチャ等）の体験がしたい等

★社会福祉協議会が様々なプログラム開催をお手伝いします★



福祉教材として、高齢者疑似体験セット、妊婦体験セット、新生児抱き人形、視覚障害者体験（白杖・ブラインドサッカー）車椅子（自走式・介助式）を貸出します

※ 社協職員のお手伝いや地域のボランティアを依頼することも可能です

※ 外部講師の派遣には調整が必要となりますので、1ヶ月以上前にご相談ください
講師との事前打ち合わせが必要な場合があります
詳細はお問合せ下さい

【問い合わせ先】

社会福祉法人川崎市幸区社会福祉協議会 地域課

〒212-0023 川崎市幸区戸手本町 1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内

電 話:556-5500

FAX:556-5577